

各都道府県消防防災主管部長 }  
東京消防庁・各指定都市消防長 } 殿

消 防 庁 予 防 課 長  
( 公 印 省 略 )

令別表第一（6）項に掲げる防火対象物における避難器具の設置状況等に係る調査について

消防法施行令（以下「令」という。）別表第1（6）項に掲げる防火対象物においては、自力避難が困難で避難の際に介護等を必要とする者（以下「自力避難困難者」という。）が利用している場合が想定されることから、限られた人員及び時間の中で避難誘導等の初動対応を行うことができるよう、消防用設備等の設置等のハード対策に加え、当該施設の構造や利用者の特性に応じた避難方法等を含む初動対応のための適切な計画の策定や訓練の実施等のソフト対策を講じておくことが重要です。

このため、消防庁では、自力避難困難者が多く利用する施設における避難や訓練等のあり方について、ハード対策及びソフト対策の両面から、必要な検討を行っていくとこととしています。

つきましては、施設の状況について把握し、検討の基礎資料とすることを目的に、下記のとおり調査することとしましたので、ご協力をお願いします。

各都道府県消防防災主管部長におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合及び広域連合を含む。）に対して、この旨、周知するようお願いします。

記

1 調査内容

(1) 調査対象

令別表第一（6）項口又はハに掲げる防火対象物のうち、令第25条第1項第1号に該当する階が存するもの（※）

（※） 次のいずれかに該当するもの（令第32条を適用することにより避難器具を設置していないものは含まない。）

ア 避難器具が設置されているもの

イ 消防法施行規則第26条第2項から第5項のいずれかに該当することにより、避難器具を設置していないもの

(2) 調査項目

ア 防火対象物における避難器具の設置状況等

別紙1のとおり

・防火対象物ごとに入力願います。

・システム等により集計ができる場合に限ります。

（システム等により集計ができる場合であっても、その機能等の状況から回答できない項目がある場合は、当該項目は「不明」と入力し、回答ください。）

イ 消防本部における訓練指導の実施状況等

別紙2のとおり

ウ 避難器具の使用事例・奏功事例等

別紙3のとおり

## 2 回答方法

### (1) 消防本部（東京消防庁及び各指定都市消防本部を除く。）

別紙1、別紙2及び別紙3の報告様式に必要事項をご記入のうえ、都道府県消防防災主管部までご報告をお願いします。

### (2) 都道府県

貴都道府県内における各消防本部（東京消防庁及び政令市を除く）からの別紙1及び別紙2（都道府県用取りまとめシート）による報告を、それぞれ別紙4及び別紙5に取りまとめ、報告のあった別紙3と併せ下記期限までに電子データにより、以下の消防庁予防課担当までご報告をお願いします。記載内容のない別紙3につきましては、報告の必要はありません。その際、電子データのファイル名には貴都道府県名を記入してください。

### (3) 東京消防庁及び各指定都市消防本部

下記期限までに別紙3、別紙4及び別紙5により以下の消防庁予防課担当までご報告をお願いします。その際、電子データのファイル名には貴消防本部名を記入してください。

## 3 消防庁への報告期限

令和3年4月16日（金）17時00分まで

## 4 その他

回答いただいたデータは、統計的に分析し検討の基礎資料とするため、都道府県名や消防本部名を使用するものではありません。

<消防庁予防課担当>

消防庁予防課設備係 山本：[k8.yamamoto@soumu.go.jp](mailto:k8.yamamoto@soumu.go.jp)

消防庁予防課

担当：木村、羽田野、大野、山本

電話：03-5253-7523

FAX：03-5253-7533

Email:k8.yamamoto@soumu.go.jp



## 調査2 消防本部における訓練指導の実施状況等について

消防本部名：	
担当者名：	

調査2-1 消防本部において、令別表第一（6）項口又はハに掲げる防火対象物に対して避難訓練の立会いを行っていますか。  
（対象を絞って実施している場合も「はい」を選択してください。）

回答	
----	--

※「はい」を選択した場合は調査2-2に、「いいえ」を選択した場合は調査2-4に進んでください。

（調査2-1において「はい」と回答した場合）  
調査2-2 避難訓練の立会いを行っている場合、避難器具について説明や技術指導を行っていますか。  
（対象を絞って実施している場合も「はい」を選択してください。）

回答	
----	--

※「はい」を選択した場合は調査2-4に、「いいえ」を選択した場合は調査2-3に進んでください。

（調査2-2において「いいえ」と回答した場合）  
調査2-3 避難器具の使用方法について説明や技術指導を行っていない理由を選択肢より選択してください。その他の場合は理由を記載してください。

回答	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 関係者が負傷するリスクがあること等から、避難器具を使用した訓練の実施をしていないため。</li> <li>2. 関係者から説明や助言、技術指導を求められないため。</li> <li>3. 避難器具の使用方法についてマニュアル等がないため。</li> <li>4. その他</li> </ol>
4を選んだ場合はその理由を記載してください	

調査2-4 自力避難困難者が利用する施設について、消防同意の事前相談等を行う場合、避難器具の指導方針として最も当てはまるものを選択肢より選んでください。

回答	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. バルコニー等を設置するよう行政指導を実施している</li> <li>2. 滑り台を設置するよう行政指導を実施している</li> <li>3. 滑り台以外のもの（避難はしご、避難用タラップ、救助袋、緩降機等）を含め利用者の避難に適切な避難器具を設置するよう行政指導を実施している</li> <li>4. 特に行政指導等は行っていない</li> <li>5. その他</li> </ol>
5を選んだ場合はその理由を記載してください	

調査2-5 火災時の要救助者の避難、救助のために消防隊が滑り台等の避難器具を使用する可能性について最も当てはまるものを選択肢より選んでください。

回答	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. マニュアル等により避難器具を基本とした活動を明記している</li> <li>2. マニュアル等による明記はないが、消防活動の状況により積極的な使用を考慮する</li> <li>3. 要救助者の人数や火災の状況等により、消防活動上やむを得ない現場の状況であれば想定される</li> <li>4. 全く想定されない</li> <li>5. その他</li> </ol>
5を選んだ場合はその理由を記載してください	

（以上）

## 調査 3 避難器具の使用事例・奏功事例等について

消防本部名： \_\_\_\_\_

下記調査項目について、該当事項がございましたらお答えください。特段記載事項が無い場合には、“空欄”で結構です。

調査 3-1 消防本部において、避難器具について説明や助言、技術指導を行っている様子の写真等がありましたら、提供ください。

(回答欄)

調査 3-2 令別表第一(6)項ロ又はハに掲げる防火対象物について、火災時における避難器具の奏功事例がある場合には、その概要を教えてください。

(回答欄)

調査 3-3 令別表第一(6)項ロ又はハに掲げる防火対象物における避難のあり方について、特段のご意見があればご記入ください。

(回答欄)



